

空間プロダクト

選 択

開講年次：2 年次後期

科目区分：講義＋演習

単 位：2 単位

講義時間：30 時間

■**科目のねらい**：地域、身近な日常生活空間における問題を中心に、それに関わるさまざまなモノやコトについて学ぶ。

授業では、生活道具や雑貨、家具などを題材に、高齢者から子どもまで幅広いユーザの中から対象を設定し、その対象者が地域や生活の中で必要とするモノやコトを調査・考察、提案、評価を通して実践的に学ぶ。

■**到達目標**：①地域や日常生活空間における問題発見、調査分析、提案までのプロセスを習得する。

②ユーザの特性を十分に理解し、発見した問題点に対する改善策を提案する。

■**担当教員**：

小宮 加容子

■**授業計画・内容**：

第 1 回 課題説明

第 2 回 現状調査1

第 3 回 現状調査2

第 4 回 調査結果の分析

第 5 回 問題点の整理

第 6 回 アイデア展開

第 7 回 デザインコンセプトの立案

第 8 回 モデル製作1

第 9 回 モデル製作2

第10回 モデル製作3

第11回 モデル製作4

第12回 評価実験

第13回 評価実験結果の検討、デザイン修正

第14回 プレゼン資料作成

第15回 プレゼンテーション

■**教科書**：適宜プリントを配布する

■**参考文献**：適宜紹介する

■**成績評価基準と方法**：授業態度（40%程度）、課題発表（20%程度）、課題成果（40%程度）を総合的に判断し成績を判定する。

評価方法	到達目標		評価基準	評価割合 (%)
	到達目標①	到達目標②		
授業態度	○	○	積極的な姿勢	40
発表	○	○	明快さ、説得力	20
課題・作品	○	○	完成度、新規性	40
出席			2/3以上の出席	欠格条件

■**関連科目**：体のしくみ、ユニバーサルデザイン論、空間演出デザイン論

■**その他（学生へのメッセージ・履修上の留意点）**：地域や自分の日常生活の現状、身の回りにあるモノやコトの問題点について日頃からよく観察するように心がけてください。